

共生科学研究センター非常勤研究員の公募について

奈良女子大学共生科学研究センターでは、非常勤研究員を下記のとおり公募いたします。

1 公募人員

非常勤研究員 1名

2 専門分野

従来は紀伊半島をフィールドとする河川生態学に特化して募集しておりましたが、今回はそうした限定を解除し、本センターの掲げる“人間社会と自然環境の共生のための科学”、「共生科学」の深化に貢献できる、自然科学・環境科学系の分野の研究者を広く募集します。

3 応募資格と求める人物像

- ・ 博士の学位を有すること
- ・ 自身の専門性を活かして「共生科学」に関する研究を意欲的に推進できる人物であること
- ・ 本センターの業務である東吉野村野外体験実習、公開シンポジウム、セミナー、ならびにセンターの管理下にある機器や施設の維持管理／共同利用の促進などに、関係者と協調・連携しつつ、責任をもって積極的に取り組むことのできる人物であること

4 職務内容

研究内容について：

上述のように「共生科学」の深化に貢献できる自然科学系・環境科学系の研究内容であれば、特に制限は設けません。ただし、下記のような設備・施設を有効に活用してもらえる方を歓迎します。

- (1) 本学にある実験室：生物飼育・育成室と一般実験室があり、一般実験室には各種顕微鏡やレーザーマイクロダイセクション、質量分析装置、各種遠心機等を備えています。
- (2) 東吉野村分室：大学から車で1時間30分程度の距離に、廃校になった小学校跡地を利用した分室があり、すぐ近くの河川を用いた実習や調査が行えます。

研究以外の業務について：

研究はもちろんですが、下記のようなセンターの事業にも、他の関係者と協調・連携しつつ、積極的に取り組んでいただきます。

- (1) 東吉野村分室を利用した野外体験実習の企画・運営（年に1～2回）
- (2) セミナーの企画・運営（年4回程度）
- (3) シンポジウムの企画・運営（年1回）
- (4) 実験室・分室の整備・管理・運営（学内外共同利用の促進も含む）

5 任期制

3年任期（単年度更新）

6 採用予定年月日

令和4年4月1日以降のできるだけ早い時期

7 採用条件

就業時間：10時～17時（月～金）計週30時間 休憩時間60分

賃金等：本学の支給基準に基づき、経歴等に応じて決定

諸手当：通勤手当（上限あり）、超過勤務手当

休日：土・日、祝日、年末年始（12/29～1/3）

休暇：年次有給休暇（勤務開始日から出勤日数に応じて、本学の規定に基づき付与）

保険：健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険適用。

8 応募手続

（1）応募書類

- ①履歴書（書式自由、写真添付。現住所、所属、学歴、職歴、学位、賞罰、資格などを記載してください）
- ②研究業績リスト（原著論文、総説論文、著書、研究費取得歴、その他。論文については査読有と査読なしを区別してください）
- ③主要論文の別刷り3部（3編以内、コピーでも可）
- ④教育・社会貢献活動に関する業績リスト
- ⑤これまでの研究・社会貢献活動等の概要および赴任後の抱負（2000字以内。自身の研究内容がどのように「共生科学」の深化につながるのかについても簡潔に記載してください）
- ⑥本人について問い合わせることができる方2名の氏名と連絡先

（2）応募書類提出先

〒630-8506 奈良市北魚屋東町

奈良女子大学大和紀伊半島学研究所共生科学研究センター 酒井 敦

※封筒に「応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で郵送してください。

※応募書類は原則として返却しません。

※選考後、応募書類は責任を持って廃棄処分いたします。

※応募書類に含まれる個人情報、本選考以外の目的には使用しません。

9 応募締め切り

令和4年3月25日（必着）

10 選考

選考の必要上、面接を実施する場合があります。面接はZoom等、オンラインで実施する場合があります。選考結果は本人宛に通知します。

11 問い合わせ先

〒630-8506 奈良市北魚屋東町

奈良女子大学共生科学研究センター 酒井 敦（さかい あつし）

Tel: 0742-20-3425 E-mail: sakai@cc.nara-wu.ac.jp